



敬愛

校長 持田 晃

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

先へ進むということ。

校長 持田 晃

新しい環境に入る時は、誰でも緊張感があります。それは、期待と不安からくるものです。期待感が大きければ、ほどよい緊張感になりますが、不安が大きければ、実力が発揮できなかつたりします。

そのために、人は準備をします。もうじき、令和4年が幕を閉じ、令和5年がやってきます。生徒の皆さんにとって、令和4年はどんな年でしたか？中学生の時期の1年間はとても早く感じるものです。1年生は、あと数か月で2年生になります。2年生はあと数か月で3年生になります。3年生はあと数か月で卒業し、それぞれの人生の先へ進みます。当たり前のことですが、そうなるには、やはり準備が必要です。

今年の漢字は「戦」でした。この漢字は、あまり良いイメージはありませんが、サッカーのワールドカップの躍動を思い返せば、たしかに「戦」なのかなとも思います。この大会に出場するためには、相当な準備の時間が必要でした。アジア予選から一つ一つの勝利を積み重ね、一時は絶望的な状況にまで追い詰められたりもしました。それを乗り越えた原動力は何だったのでしょうか？サポーターの応援なのかも知れませんが、選手の信念なのかも知れません。

いずれにしても、誰にでも令和5年はやってきますし、誰でも先へ進みます。皆さんは、どのような先へ進みたいですか？一年の締めくくりに、この一年を振り返り、新たな年の準備をしてみたいか？何か行動を起こすことにより、少し違った景色が見えたりもします。余談ですが、私は辛かったり、困ったりしたときには、この言葉をめぐらします。「止まない雨はない。」「明けない夜はない。」です。きっと、カラっとした快晴の朝がやってきます。

鎌倉サイコー！



11月25日(金)に1年生が校外学習に鎌倉へ出かけました。この日は、11月下旬とは思えないほどの好天で、歩いていると少し汗ばむほどでした。各寺社は紅葉の時期ともあいまって、色とりどりの艶やかさが際立ちました。各班は、事前にたてた計画にそって、行動を進めますが、なかなか予定どおりには行きません。そういったこと一つ一つが学びになります。この行事、去年も好天でした。

★ お願い ★

学校は、令和4年12月27日(火)から令和5年1月4日(水)まで、学校閉庁日となります。緊急時(生命に関わる重要なもの)は、府中市役所042-364-4111へご連絡ください。



11月13日(日)に第63回府中市民体育大会秋季大会閉会式が郷土の森総合体育館で行われました。多くの競技団体が集まる中、本校からは、最終面に掲載してある通り、陸上部男女、バスケットボール部男子、バドミントン部男子が表彰されました。

11月26日(土)に市内11校の中学校生徒会役員が府中第四中学校に集合し、「生徒会リーダー研修会」が実施されました。グループによるディスカッションにより、話し合いを深めました。



12月4日(日)に府中の森芸術劇場ふるさとホールにて、「第25回府中市小・中学生の人権作文発表会」が開催されました。本校からは2年廣江彩月さんが選出され、発表を行いました。



令和4年度の水やりボランティアが終了しました。1年生16名、2年生16名、3年生39名の計71名の生徒の登録があり、活動をしました。皆さんありがとうございました！来年も行います。



3年生だけでなく、2年生も面接を 実施しました。

11月29日(火)から12月5日(月)まで全学年で三者面談を実施いたしました。ご都合をつけていただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。

さて、例年この時期から3年生の面接練習を校長、副校長が面接官となり、3年生全員と面接を行います。(1月まで続きます)

今年は、2年生も地域の方を面接官に、キャリア面接を実施しました。この取組は、例年夏に行うのですが、新型コロナウイルスの感染状況が広がりを見せたことから、時期をずらして行いました。

面接官である地域の方から、「しっかりしているね」との感想をいただきました。

給食リクエストの結果は？

市内中学校11校の3年生に行ったリクエスト給食の結果の報告がありましたので、ご紹介いたします。いつでるかな？

◆実施日：令和4年9月28日～10月24日

◆対象者：中学校3年生

◆質問：あなたがもう一度食べたい給食を一品のみ選んでください。

<市内全体>

1位：揚げパン 2位：カレーライス 3位：ジャージャー麺
そして、4位：グラタン 5位：大学芋 6位クリームシチュー

<三中>

1位：揚げパン 33票

2位：カレーライス 31票

3位：大学芋 19票

4位：鶏肉のから揚げ 18票

5位：ジャージャー麺 17票

5位：グラタン 17票

*3位の大学芋がちょっと意外

お知らせのページ

◆東京都立高校のインターネットによる出願

令和5年度東京都立高等学校入学者選抜では、「推薦に基づく選抜」と「学力検査に基づく選抜（第一次募集・分割前期募集）」において、全ての都立高校でインターネット出願を実施します。

3年生へはすでに周知済みですが、東京都教育委員会のホームページからも情報を知ることができます。1, 2年生へも先のことですが、お知らせいたします。

URL : https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/high_school/exam/application2023.html

◆子供を笑顔にするプロジェクトの開催

東京都教育委員会では、子供たちがより質の高い芸術や文化などに触れたり、「見る、聞く、触れるなどの体験」をしたりすることで豊かな感性を養い、コロナ禍における笑顔を取り戻し、体験を通して学び続けていこうとするきっかけの一つとしたいと考え、本プロジェクトが企画されました。

本校でも、生徒の皆さんに笑顔をと考え、申し込みをしました。抽選の結果、当選しましたので開催が決定しました。人数の関係から、1, 2年生の日と3年生の日の2回になりますが、プログラムは別のもとなります。お楽しみに！

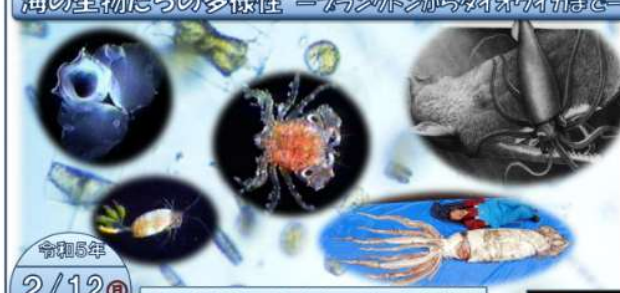
◎ 1, 2年生：令和5年1月27日（金）5, 6校時 体育室

◎ 3年生：令和5年3月10日（金）5, 6校時 体育室

◆こちらは東京都からのお知らせです。

令和4年度 東京ジュニア科学塾(第3回)

＜講演＞
海の生物たちの多様性 —フランクtonからダイオウイカまで—



令和5年
2/12日
14時~16時

東京都庁第一本庁舎 5階 大会議場
(東京都新宿区西新宿二丁目8番1号)

深い海の中には、小さなフランクtonから巨大なクジラまで、さまざまな生物が腕わり合って生きています。ダイオウイカの世界的な研究者の窪寺先生から、海の生物の多様性やダイオウイカ調査について、お話を聞いてみませんか。

＜講師＞ 国立科学博物館 名誉研究員 窪寺 恒己 先生

申込みについて

対象	都内公立小学校（6年生）、都内公立中学校（1・2年生） 各250名 <small>※ 義務教育学校及び中等教育学校の併設課程の該当学年、特別支援学校の小学校の該当学年を含みます。</small>
参加費	無料 ※ただし、交通費等は自己負担
申込み方法	電子メールで次の内容を「 SDJ00024@kyoiku.metro.tokyo.lg.jp 」に送信 件名：令和4年度 東京ジュニア科学塾（第3回）申込み ① 参加する児童・生徒の氏名 ② ふりがな ③ 学校名 ④ 学年 ⑤ 送迎の保護者氏名 ⑥ 電子メールアドレス ⑦ 緊急連絡用電話番号 ⑧ 保護者による送迎の可否（送迎可能な方のみ申し込んでください） ⑨ 保護者の聴講希望の有無 <small>※ 学校名は、（区/町/村）立〇〇小学校・中学校と記載してください。 ※ 保護者の了承を得てから、申し込んでください。 ※ 送迎時に「送迎による送迎」が可能な方のみ申し込んでください。 ※ 児童・生徒の申込みが250名に満たなかった場合に限り、送迎の保護者の方1名も先着順で聴講できます。</small>
締切	令和5年1月20日（金）午後5時（ただし、定員に達し次第締切）
受観可否	令和5年2月3日（金）までに電子メールでお知らせ

A科学塾のホームページ
<http://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/parent/junior/>

問合せ先 東京都教育庁指導部義務教育指導課
電 話 03-5320-6841

東京都

**都知事！
わたし、東京を
こう変えたいです！**



**留学に挑んだ高校生、
世界で学び、小池都知事と語る**

オンライン開催 **2022年12月26日（月）14:00～**

\ こんな方にオススメ！ /

- 海外留学について関心がある方
- 留学前の準備や、留学中の海外生活などについて知りたい方
- SDGsや「持続可能な社会」について関心がある方

出演者


東京都知事
小池百合子


ファシリテーター
ハリノ 祐孝

パネリスト
留学経験のある高校生

視聴申し込みはコチラの特設サイトから！
高校生が語る留学体験などのイベント紹介マンガも



科学に興味がある方は、
こちらへどうぞ！

視聴申込は12月25日（日）
23:59 までです。



私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO51

「人のふり見て我がふり直せ」

主任養護教諭 今井清華

【自分のふるまいを直接自分で見ることはできないので、他人の言動の良し悪しをよく見て、自らを反省し、直すべきところを改めよう】という言葉です。似ている言葉で「他山の石」「反面教師」「人こそ人の鏡」などがあります。

自分が正しいと思ってやっていた事が、意外と間違っていたり・・・人の役に立っていると思っていることが大きなお世話だったり・・・。自分の事はわかっている、自分の行いに対して他の人はどのように思っているのか、感じているのか、受け取っているのかはわかりません。

職場の中で若かった頃の自分を思い出すと恥ずかしさと申し訳ない気持ちでいっぱいになります。あの頃は、自分のやりたい事をやらせてもらっていました。それができたのは「多くの先生を見て、良いところを学び、自分のものとしなさい！」「見て学び、行動して学び、良い部分を盗め！！」と言ってくれた先生がいたからです。そして「学ぶ中で、先生や生徒をよく観察すること。他人の悪い部分を自分に置き換えて直していく。その力も身に付ける必要がある。人のふり見て我がふり直せだよ！」と言われました。若い自分は必死だったので、ちゃんとできていたのかわかりませんが、今となってはその先生からの教えが心にずっと残っています。

自分が年をとり、職場に自分よりも年下の先生方が増える中で、昔とは立場が逆転している事に気が付くと、身が引き締まる思いがします。若者に自分は良い手本となれているのか、若者が学びたいと思う教員になっているのか、試されているような気がします。

人生はずっと学び続けるものだと思っているので、若い自分と職場の若者を照らし合わせながらこれからも「人のふり見て我がふり直せ」と心に刻み、相手の気持ちを少しでも理解できるよう努めたいと思います。

三中生の活躍

(敬称略)

コナ禍て
会える喜び
氣付かされ



「第34回青少年健全育成標語コンクール」
「優良賞」

2年 小林 璃音

「第63回府中市民体育大会秋季大会」

ハンドボール部

中学校男子の部「準優勝」

中学校女子の部「準優勝」

バスケットボール部

中学校対抗男子の部「第三位」

バドミントン部

中学校対抗男子の部「準優勝」

陸上競技部

中学校対抗男子の部「優勝」

中学校対抗女子の部「第三位」

「中学生の税についての作文」

「府中市教育委員会優秀賞」

3年 内藤 彩衣

3年 川辺 温子

「第14回石田波郷俳句大会ジュニア俳句賞」中学生の部

「特選」 3年 藤田 瑠郁 3年 高橋 叶路

「入選」 3年 西村 朱葉 3年 内藤 彩衣 3年 黒崎 有香